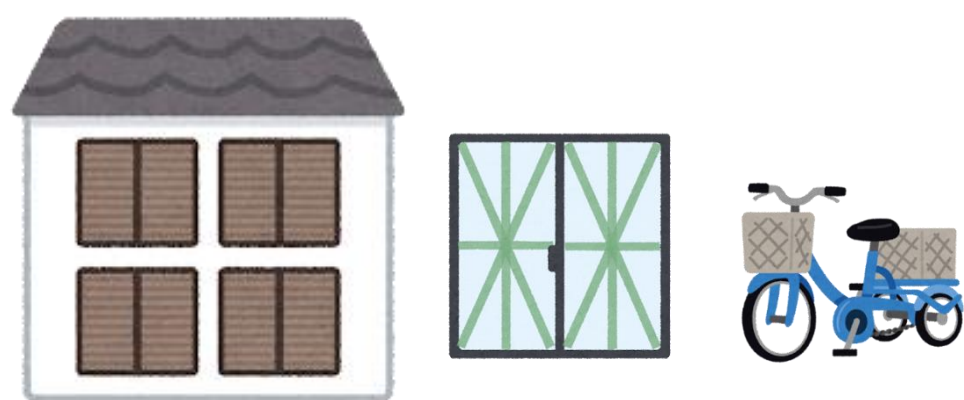


台風への備え5ヶ条

近年台風の発生・被害が増加しています。身の回りを再確認して備えましょう。

その1



家の外の備えを行う (大雨が降る前、風が強くなる前に済ませましょう)

- ・窓や雨戸はしっかりと鍵をかけ、必要に応じて補強する。
- ・側溝や排水口は掃除して水はけを良くしておく。
- ・風で飛ばされそうな物は飛ばないように固定したり、家の中へ格納する。

その2



家の中の備えを行う

- ・非常用品の確認（懐中電灯、携帯用ラジオ、救急用品、非常食など）
- ・窓ガラスの飛散防止対策、カーテンやブラインドを下しておく。
- ・断水に備えて飲料水を確保し、浴槽に水を張るなどして生活用水を確保する。

その3



避難場所の確認を行う

- ・学校や公民館など、避難場所として指定されている場所への避難経路を確認。
- ・普段から家族で避難場所や連絡方法などを話し合っておく。
- ・避難するときは持ち物を最小限にして、両手が使えるようにしておく。

その4



気象台が発表する情報の入手を行う

- ・気象台では、台風の影響が考えられる場合や雨などにより重大な被害が発生する恐れがあるときには、「台風情報」や「警報・注意報」を発表します。
- ・ラジオ、気象台ホームページから最新の情報を入手してください。

その5



台風接近中は不要な外出は控え、危険な場所へは近づかない

- ・雨で増水した小川や側溝は境界が見えにくくなり、転落事故などが発生します。また、山崩れ・がけ崩れも起こりやすくなります。危険な場所へはむやみに近づかないようにしましょう。
- ・台風が接近し暴風となると、風により物が飛ばされたり飛んできた物にぶつかったりする恐れがあります、不要な外出は避け、台風が過ぎ去るのを待ちましょう。